

# 【陸前高田市】【岩手県（沿岸広域振興局）】【岩手労働局（ハローワーク大船渡）】 雇用対策協定に基づく「障がい者の雇用・就労拡大連携プロジェクト」の実施 ～ノーマライゼーションという言葉のいらぬ共生社会の構築を目指す～

## 【課題・目的】

現在、急速に地域の復興が進められている中で、今後、まちづくりに合わせて**障害者の安定的な生活・雇用の確保を図っていくことが喫緊の課題**となっている。

## 【実施概要】

岩手県（沿岸広域振興局）と岩手労働局（ハローワーク大船渡）との**雇用対策協定**に基づく連携・協力した取組に、地域まちづくりの主体となる陸前高田市を加えた**「障がい者の雇用・就労拡大連携プロジェクト」**を三者一体となって実施する。

- ◆職場実習先・事業所見学先の確保・実施（三機関が連携して事業所訪問を実施）
- ◆就職面接会の実施 ◆職場定着支援の実施（自治体による生活面の相談と国による雇用面の相談等を実施）
- ◆事業主への障害者雇用への理解促進（共同で事業所訪問等を実施） ◆就労支援セミナー等の実施

## 【役割分担】

### 【陸前高田市】

- ◆HPや広報等による周知
- ◆生活面における相談支援（市所掌分）
- ◆ハローワーク職員との事業所訪問
- ◆セミナー会場の確保

### 【岩手県（沿岸地方振興局）】

- ◆HPや広報等による周知
- ◆生活面における相談支援（県所掌分）
- ◆ハローワーク職員との事業所訪問

### 【岩手労働局（ハローワーク大船渡）】

- ◆訪問事業所の選定・訪問計画策定
- ◆事業所訪問時の法定雇用率達成指導・助成金制度等の周知を実施
- ◆雇用面における相談
- ◆面接会当日の職業相談

### 【共同で実施】

- ◆職場実習等受入協力事業所の開拓 ◆事業所見学会への参加勧奨 ◆面接会当日の運営 ◆セミナー講師の選出

## 【効果】

- ◆ 地域社会における社会的責任の観点からも、陸前高田市・岩手県・岩手労働局が連携して働きかけを行うことにより、障害者雇用が促進される。
- ◆ ①市で実施する生活支援と、②県が持つ幅広い関係機関とのネットワークの活用や障害者の自立に向けた総合的支援、③国が実施する雇用支援を一体的に行うことで、障害者の抱える様々な課題に対して総合的な支援の実施が可能になる。

### ＜陸前高田市のコメント＞

東日本大震災により壊滅的な被害を受けたが、震災復興計画のもと「ノーマライゼーションという言葉のいらぬまちづくり」を進める中で、「障がい者の雇用・就労拡大連携プロジェクト」を実施することにより、障がい者の働きやすい環境づくりと障がい者雇用への理解促進を図ることができる。

### ＜岩手県のコメント＞

県単独では、中々進みづらい沿岸地域での障がい者の雇用・就労拡大について、岩手労働局と連携して各種対策を講ずることにより、より充実した雇用・就労支援に取り組むことができる。

### ＜労働局コメント＞

岩手労働局が、岩手県・陸前高田市と三者一体となるからこそ総合的な障害者に対する雇用・就労対策（就職面接会の実施、三機関連携による事業所訪問、事業主への障害者雇用への理解促進、就労支援セミナー開催など）を実施することができる。